和漢語

神明部

一

ロ 9
4062
1

門 9
號 4062
卷 1

倭論語

序

夫以齊家治國之要莫過乎此書以孝鳴者顏曾也以德鳴者孔盡也以牢部鳴宋趙善也況於学者不可不時習嗚呼一寸璧玉也漢家宋朔賞之甄之可謂龜鏡鴻宝而已矣

書者

後鳥羽院御宇穀倉院別當清原良業蒙勅詔用倭字至神託及聖帝金言幺武忠言貴女至言并釈子芳玄宝以記録之

38-10346

上皇叡覧時此書是本朝論語也被仰付家人皆曰倭論語不得止為頌号之後生中文官不忍之以達人銘言可加書者也

代々撰者次第

兼久元年正月十八日　穀倉院別當清原良業　在判

建長四年八月十五日　大外記清原朝臣頼尚　在判

弘安十年三月廿一日　穀倉院別當清原良季　在判

元徳二年九月十九日　穀倉院別當正四位下清良枝　在判

同御宇勘申

文和四年十一月廿三日

応永二年三月十五日

応永廿五年六月廿日

文安三年八月朔日

民侍讀清原朝臣宗尚 在判

主水正清原朝臣良兼 在判

大膳大夫大外記清原宗季 在判

少納言大外記清原良賢 在判

少納言大外記清原頼季 在判

寛正六年十一月十九日

長享二年七月廿九日

永正三年四月十三日

天文十三年五月三日

同御宇勘申

大外記清原朝臣宗業 在判

大外記清原朝臣良宣 在判

三位行宮内卿清原宗賢 在判

従四位下勝外大外記枝賢 在判

少納言清原朝臣宣賢 在判

永禄十二年十一月廿二日　細川兵部大輔源藤孝　在判

寛永五年八月十五日　從四位上右中將源重秀　在判

洛東山隱士長嘯子　在判

倭論語卷第一目録

神部

天照皇太神宮　伊勢國
賀茂皇太神宮　山城國
高良大明神　山城國
高皇産靈命
少彦名命
松尾大明神　山城國
小野天神　山城國
愛宕山大權現　山城國

誉田正八幡宮　山城國
春日大明神　大和國
日吉山王大權現　近江國
三輪大明神　大和國
住吉大明神　摂津國
平野大明神　山城國
梅宮大明神　山城國
富士山大權現　駿河國

湯殿山大権現　出羽國
白山大権現　加賀國
雙田大明神　尾張國
多賀大明神　近江國
三鴻大明神　伊豆國
比良大明神　近江國
一言主大明神　大和國
大島大明神　和泉國
稲荷大明神　山城國
新羅大明神　近江國

廉嶋大明神　常陸國
竹生鴻大明神　近江國
諏訪大明神　信濃國
龍田大明神　大和國
熊野大権現　紀伊國
金峯山大権現　大和國
平岳大明神　河内國
清水寺地主権現　山城國
廣田大明神　摂津國
三上大明神　近江國

佐々貴大明神　近江國
南宮大明神　美濃國
戸隠大明神　信濃國
日光滿願大明神　下野國
浮鴻大明神　陸奥國
日置大明神　伊賀國
志摩大明神　志摩國
狭授大明神　三川國
濃間大明神　猪河國
山梨大明神　甲斐國

美濃大明神　美濃國
水武大明神　飛騨國
拔鋒大明神　上野國
塩釜大明神　陸奥國
鳥海大明神　羽州國
多渡大明神　伊勢國
雙田大明神　尾張國
角避比古大明神　遠江國
三鴻大明神　伊豆國
寒川大明神　相模國

安房大明神　安房國
香取大明神　下総國
大津大明神　飛騨國
二荒山大明神　下野國
大物忌大明神　出羽國
氣比大明神　越前國
給比比咩大明神　給比國
桐原石部大明神　越後國
出雲大明神　州波國
粟麻大明神　但馬國

玉前大明神　上総國
中山金山彦大明神　美濃國
伊加保大明神　上野國
伊達大明神　陸奥國
若狭彦大明神　若狭國
白山比咩大明神　加賀國
建石勝大明神　越中國
大惣大明神　依渡國
龍大明神　丹後國
八惣宮　近江國

宇倍大明神　因幡國
杵築大社　出雲國
正八幡宮　紀伊國
海神大明神　播磨國
安仁大明神　備前國
天別豊姫大明神　備後國
山王大權現　近江國

倭文大明神　伯耆國
物部大明神　石見國
由良姫大明神　隱岐國
中山大明神　美作國
吉備津大明神　備中國
伊都伎鳴大明神　安芸國
熊毛大明神　周防國

住吉坐荒御魂大明神　長門國
大和國魂大明神　淡路國
城山大明神　讃岐國

日前大明神　紀伊國
忌部大明神　阿波國
大山積大明神　伊予國

和佐大明神　左佐國　築紫大明神　筑前國
豊姫大明神　紙屋國　宇佐八幡宮　筑前國
西宮多天明神　左佐國　田鴻大明神　肥前國
阿蘇大明神　肥後國　江田大明神　日向國
庶兒鴻大明神　大隅國　牧聞大明神　大隅國
倭姫命　兵主大明神　左佐國
和多都美大明神　対馬國　大織冠鎌足
赤山大明神　山城國比良下　氷川大明神　武蔵國氷川下

國々神社次第不同有口傳不寄段後代々

後祭郎乃みことの御解　十三乃頃時道阪ふ
作られしハ此書をよみくせの埋伏わき
まえ人感情するものあるべしゝ　此中の銘
云々　とのまぐみかまるをとれそぶろこふ
るれるべしゝ　又てに雖破するもの百人乃
中ニ十二三もるへしゝ

又勅曰　世々の史友此書を漢字に半べりし侯懐
字をとゝもゆるれ　先まのとゝきく　且又吾日
の和乃並言なれしでなり

倭論語巻第一

神明部

天照皇太神宣宝勅　　伊勢國

君をろくろくのおをとりてぬくべしとおもふとも
ぬくべからずとおもふ時ハ君をろくに
よりてとうけく根のあふおとむとんたゞ
四民をらてぬくべしにあらくもかあらば天乃
神乃めくんあらん
をろくよりくにぬくべからずとおもふ時ハ君をろくに
ちふさうへぬきのさいをもひきてそのりとんをを

根乃玉よりもおちんぞ[illegible]くんをあんぜたりる
ぬとゝ[illegible]てぞ[illegible]ひと[illegible]雲よりの[illegible]
たゞのぶ[illegible]神とあらのるみんと[illegible]
石川乃ぐ[illegible]業[illegible]
乃さ[illegible]
[illegible]
[illegible]

よもぎ八わかくさなどかき素をとらんまつをくらい
やしきぶろをとりめん
芦原瑞穂國者我子孫可為主之地也
誉田正八幡神託
山城國
ほうふ供しそそまつるものなく金石式食
するをもつれいこころのまゝにけうまつりの
さくらをのもうけ供ぞにさすべきところ
なくくそえあぐもの穴乃中すべきものと
ほうふようろうをうしはあ爭まつりの
所ようにてうし

よく尚をとろくろうの人ら我乃神に大小若干
ありがるべきをとろ四ぬ小すべ若神をとろうしは
成まつらみをうまず若神をとろうしは
されば其の感應なり。亜神はいのうに神成ぬと
うけ筋のうさ法味よんをよせぶん乃三昧をとりて
人乃祈るふ應すうとのふりうろ人ろうく海こ
とのふをとづきて。亜成道ふいるべし
我云童功よるこのくぶ三ろに化身して若坊方
便と修しぶろくろ乃方生と渉度ゆしよ我
名を大自在王菩薩とろよ

元久元年八月十五日夜。洲崎伝鍋の為
給り。神に

慈悲仏すくるハ神まづ人おろ四をこたるけろ

山城國

賀茂皇太神宮神詠

一あいわづまつよさて一乳をなでおこそのハ世のたひ
よさてくるひくく神力をくるくおりいとらぎん。
まて！て日代かくねたたのもむ人ふとひくなや

大和國

春日大明神〻詠

たとえどをろ〻乃人ぱ清こ宝をうまん
國土乃孫物を供しぜ重乃きえをたり。教百
日ん乃をくるしめて。命をいのるおもそ乃心邪ち
ゆんどんなくん乱すいるまじ。たとえ重服
のみさ赤よも。慈悲法ほにあるん世の宝まん
ぱねぐぶとしてもぱ。ぱ乃ぱ。新向あるじ。我れ
法孫小慈悲を神躰とするが故なり
をろくれ人ら神明乃をを手を伝うけんと世を
くぱ孫に惜心ををるをぞけよたとえハ一毛の揚
心乃神明をつるを一大雲乃ごゝ
をろ〻乃人よ。善神ハ法体ををそちくゝゆ
すぶ独人よろゝ何のくぶく衆物の供物とこ

乃まもる

高良大明神りく詫　山城國

わ王武君乃徒将なり。末世乃大ねたんこの
常にるが名を唱云をは。必神力とそつくもの
乃武ねあくさめん

傳曰高良武内宿祢也孝元天皇五世孫也在官
二百四十四年薨年二百九十有五歳或曰仁德
天皇五十有五年丁卯化去ゑ
日吉山王大權現神詫　近江國
乱名八。山王三諦。すなわち一ゑ。

山乃字ハ竪乃三畫ハ。空假中なり。横の一畫ハ色
即一ゑり。王の字ハ横乃三畫ハ三諦なり。竪乃
一畫ハまこと。なわ二字三畫ハ一ゑ。
ゑ。ゑり。ゑ。ゑ。ゑ

いく。記名乃尊なり。我門すハ國家乃教法を
ち養し。化緣と三子乃庶後ふむ。ものハ
ふ乃乱れ安全をいく。利益を六十余列とた
ゆくなり

高皇産灵命神託

吾則起樹天津神籬及天津磐境當為吾孫
奉齋矣汝天兒屋根命宜持天津神籬降於
芦原中津國亦為吾孫奉齋之

大和國

三輪大明神く詫

わがおく兒あるくるかずづくみとのん

もくくとおさえたまへ。ぱまとりぞく
て世乃かくれあるを。ものをおさめんすかわらを
これ乃八坂瓊とやくわくなずづくかれおんとや

山城國　近江國

少彦名命神託

わるま乃神道人道とそくろうん時世にあくくれ
ゆくあまわくくろうへおさめんぱ乃先づくと
乃草創我はあるあへふ乃子孫乃産屋よいた
らんくくぱ瑞島あくんくの色あなり
くくの人世乃中第末うまぱ人みおなやたに
うぱ國土稔くくなくあ。人の心あやしくこ時わが

神おにさそれ[illegible]
[illegible]人よみをやをもつてそのたつ[illegible]
ぬのきよきにきよらんわざなり神明と
[illegible]人ハ人のうぶみちりつたハ神明乃清
きをもつてけがれをいとうけいなり
[illegible]人よ國とおさえおもんぱかるこのわ[illegible]
事と[illegible]ふ乃草剣おもぶ[illegible]
[illegible]く神俗をうけ[illegible]ハあらぶるものなり

廿度名命山城國五條天神近江國伊[illegible]貴大
社但馬國佐[illegible]伎宮是也

住吉大明神[illegible]詫　摂津國

[illegible]乃あ[illegible]
山徒と称し[illegible]
[illegible]軍あり策平に逆徒とたゝかハ日吉大
[illegible]軍[illegible]ハ日吉ハ調
に一乗乃法味にあ[illegible]
[illegible]

松尾大明神[illegible]俺　山城國

[illegible]人ハ一神ハ一礼をなすも[illegible]乃たすを
あり[illegible]一会正直の[illegible]

いんこのや

平野大明神く徳　山城國

そろくろ人めんこさくまこうれい神明その
ふうりて出ひとくんのまくなくざるい
なの。あとくに水乃清き天月乃うつりめし

北野天神く徳　山城國

そろ人めわづまへにまくねづしをとまんれ
なぶぷめこころ、明くとろく。内外清くして。
かてみにひふぶめくくしていろどし。ぷぷの
なくねつこ徳うけんこのぷまをたろまんり。

一七ろめうろふ世をの稲づしんのめくなくすど
ぶま神といこれしど

梅宗大明神く徳　山城國

よの人乃ぢざをくてろのこまこうざ生恵
時。その母ん屋めくんれ地ちくぢぷのにわがま
屋ふろるしの泄をまぷのくまろれんのご
とくなるぐし。是わがよくする処なり

和論語巻二

和泉岩山大権現神徳　山城國

京生ぢのふ世東乃内をけぐ。そのまこ人のに
をひをとくこ。天よさこい地よそむしんこのを

ひまつねふ史乱神とたゝりぎのふ浄とやさ
ほろがさうん上八幡くうふ下くうまん時八史
乃面代厄金にふうり上賊とちうしてくるミ
ちとのよわくうん
吾言にま法とやちり面乃安全をちるふはつよ。
邪ふんめとの〳〵歌をちりがぎんこりとと出
なうまと天きみつうる代くく我ち人乃ゆごれる代
く

富士大権現神徳　駿河國

所生法ひよ嬉事とあの〳〵む法つよぎの智

徳乃水うつうと神酒の月ゆひうかがをう川
さ〳〵

湯殿山権現神託　出羽國

一切乃所生世のことわざとすて日る月をかさ
ねくゆうとさよう人を法くく我まへに来
と。現世に浄土ゆゞまゆ生ゆれゞひ。ゆやしく
ふのまくなつくゆうと。我日本にくれ
ほくく大日遍照乃毒にむうんがなあかまゆ浄
不浄ゆあゞまと言くゆ。四まゆ大地乃日のひうを
ゆやうゞりのなり

常陸國

鹿島大明神と託

わたらせるゆゑ山あり乃中津宮の所生と先づこ
その神乃みことのりとうけ異朝乃函嶺と云り
ぞけ天魔比魔ゆ輝さきをそづ此國のうの一
人もワが神通と蒙ることすあり。神明よ法
くまつるものあよ地ゆうこはそ我ちくれえく。
魔軍日の下乃雷ゆごとくよ消失ね國に神の
ふつゆをものすくなさはぶちうゆ地とる
くく毎度ふんをうるしび魔力ハやもすれハ
たうくく神力やもすれハ是唯をうくの

人ゆんゆ或時ハ月氏國乃をしへようつり或時ハ
天の表ふうくつまくく神乃とけりものなりさが
あに我ゆたねようくむいくくのをしへもわ神乃
の涸色なうゆ用くくしうゆ一向にをとすくく未
ふちうづさゆとうんをうくうゆ人ゆそうくさ

白山大權現神託　加賀國

なづくく乃人のうくようくてんの乃りゆ法あゆ。
神明是を知よあうくゆ内ようくゆ法乃んあ
きハゆ神明是とその男にあうくあわゆ内こと
乃んゆ我ゆそうくゆ

作生鳥大明神く託　　近江國

我はもに位おもあるよあらぎのんをつるよ糸
南ようよりねろうりうりゆとくぺ況のう
ちよ分代くくぎのこゑとあえんにぷち言
とあくくぎ。一切りきくとわきまえんり恵さり
に世賊をあくえ神仏り直越とあぎ大慈悲んの石
ふ邪えの人をわといいぐもをあるりめ世賊と
あくえくその邪ぬんとくぷ絵にうへしむ
ましてあくくきえんきとあくやや
樊田大明神く託　　尾張國

ありがくきのをろえんぷふ神明り恵さこ
みとを分にうけくぷあえ代父くぷを母て
しぷ。万物を先中とくてうみるくーん
なえぷ。此神國り三東にまきれくとをれりん。
天照神りをえんにをぐ少てずぐくみこ代り
やまひゆ多ぷをくくさあくぷ気神おに真て
ぷの若代あをよりあくぎ歌とんぐこくぷん
りものなくん
祝行大明神く託　　信乃國
たとんぐ人りをくをくびりこえくむくとこ

さ食ともぢけねよ西亜乃初のすまの八我常に
ふを毎一切の神ふ若く天よあげ地よさ
ぎ〳〵その地りのを地るものごとくなる〳〵
りんぢ〳〵ぢ〳〵日乃清めに志め紙ひき。内外清
浄して神明を祈るも。邦なる所ふ五〳〵ぢ。
なる紙ゆくを食〳〵くいのうん物をち儀ちん

近江國

多賀大明神く託

ふわ毛バ罪あわんあ々れバ罪ふ〳〵ぢ云のふを
我こみものぢ。毎〳〵あわ乃まくなるを乃〳〵乃を
ちん〳〵五の孫ち岩〳〵に乃ちきんゆわぢ川まそも

はそ〳〵ぢ地をや

龍田大明神々託

大和國

ぢ〳〵く乃岩ちさ乃ゆ〳〵き人あ天々を彩ち地を毎
つわてをろ〳〵乃神紙いのんよわなんちめが
父母に〳〵ぢ〳〵よ。ぢふわら毎祝ち内外の神
明ちを毎バなわ。内わち〳〵ゆ〳〵ぢ紙わち
ふべう〳〵ぢ

伊豆國

三嶋大明神く託

老人ゆ〳〵ぢ。乱毎に毎交切ゆ〳〵ぢ山毎
ふ〳〵よ〳〵ぢ〳〵ぢ〳〵ぢ

こゝろをもつぱらにおこなへ人はわ見のそこにうしなふなり。
わゞ先くまうてめぐりなんぢ天地のあやをふゝ地ちハ所わたらわさあり。天
神も地神も。日夜に新なるの餌ハ所一と
して叶ぎずと云事なし
熊野權現神託　紀伊國
わゞ國乃ちさゞら人。月乃餌なるほんをつゝ
ぬをもつめく餌よあるべゝし。大餌ハ大災な
り。小餌ハ小災なり
清淨慈門剌天を受
具諸如来名相

つゝ諸相莫不念　是故見者不緣足
口傳之神託依茲不加点者也
比良大明神ゝ託　近江國
ちゝさゞら人乃毎ゝ。あぐゝんをちゝ。
云柴といひるもふとも神乃とゝへをんるか
けて。いまゝめをあさハ天りあゝ。ゝしも先と
あすけまさんいゝんや身よあまんよりん。
やものひあゝんをやゝ
赤山大明神ゝ託　山城國
世ゝ乃ちあゝしれ所ゝ。ちあゝねたへ

なるこゝろをあらはす。神明を清くさとりんと志
こゝろ月をまつ。時とうつして分けはま
し。移りゝぎれをおゝふれそうもなしぞ
ぎわなるぼおりひくくいれゝもぶぐうもう
ちなるべきんや

金峯山大権現社託　大和国

こゝろ人乃中に人おもん乃神を礼しまれ
ぞうゝ仏神親ぎ礼ぐ。ぞうもの〳〵をて
らし。ぞる一表の礼拝するものあゝば現世の雑と
のくゝ乃ゝあゝぎぞ。三世の仏乃加護あり

ふぞ飛とたゝもあんゝもれば弥天善神前後に守護
し給ゝまもる人に天魔邪道なる山人のため
にたゝぐひ市ゐ市ゐ儀をゝゝ人恐をなすものやし

一言主大明神ゝ託　同

ゝ様ゝ乃人のゝみ出わゝゝれば神明
すぐゝ乃ゝをうけさずいのゝ心乃清ゝうゝ乃
ゝ人のゝんゝ面ゝきゝをみゝゝばいゝ乃ゝ安ゝゝゝ
んゝ乃ゝまゝなゝんゝ

平野大明神ゝ託　河内国

ゝゝぐゝる人一神と礼ぞ仏ゝもゝゝゝゝ神

ぬんようるうんなわ。あ人へ千〻乃境とかけて
人おわごれふむろうん にいるまつのうみ おきのか
けをうけさすといふすあ。ぬ〻けんのおこ
ゑ〻ろどろ〻く 姿ふ ふそてゆうもの海
に志づむなるべし
大名大明神く託 和泉國
ろ〻く乃人の人紙ろるれく ぷ文ふ神ろあ
し。又佛ろなさ ぬ ろうて神佛ふ仰ふく
まぐすすて ぬ ねる 新ろ ぬ べし。あ人は
ろ〻く乃人 邪路 ふ へく 長 ぬ ろ れ ろ ー み

その分とせしるべし。よく海りうべしく
清水寺地主権現神詠 山城國
何ふろ〻何ろなけりく世中ぬあ朔ろ乃花の上雲
稲荷大明神く託 山城國
ろ〻く乃人ふ鬼神天魔と煩ひ ろ〻む ぬ ふ
ろ。ぬ大悪ぬ ふ を ろ ろ ー く 経 ぬ ら ふ を ろ み ろ ど
き ふ ぬ ぬ ろ ろ ん す し 悪 ろ を 降伏 す ろ ぬ ひ を ぬ ふ
ぬ ー し ぬ ぬ ぬ ん ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ
ぬ ー ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ
退くがゆへに。強ふ
廣田大明神く託 摂津國

あまねく世の人々よびみちみち稚子なのまつ尊てまれ、
ちちくんよ志ちくうよ志ちくうよ志ちくう

ぐく安んの能生とあらげずゝみことの
ゝよりゝゝゝゝゝゝのわゝん時能を彩んよかれ
らぬゝゝゝたゝぐゝん天乃神と文とたのゝ能の
神と母とゝの光能すかゝら兵人ゝして物
としてゝく彩ずわゝいゝすゝゝあゝゝん酒
ふやゝゝゝゝ

義流大明神く託　天乃國

世ゝ人よゝゝよゝゝゝすゝしてゝやゆゝる米
乃あゝんゝん神明にむゝひが能なゝゝゝゝく
ゝゝ能あゝゝゝ処よゝゝん時能のあやゝゝゝ彩の

糧日にあつゝが能くゝゝゝゝ

南文大明神く託　日國

世乃人ゝゝをゝくゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ天の神
能の神ゝつゝゝくゝゝゝにむゝゝゝゝ乃幸と
ゝゝ人たゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

あめくもれをみくめらぬ世のんそするいち
神乃ゑなまこハあり

戸隠大明神く託　信乃國

ちろくろ乃人ハ有和乃殿にむろつるがめくかろ
ゆ一あく清く清くろゑとそて若神明のあそて
とるまぐらみ乃ぢわを掃そおしてぞろ乃
ゆ一ろ一ゆ一と志るすあ一ぢいとゑ一て
あ殿ハらと申ゆ一ゆ

挽鋒大明神く託　上野國

ゑ生すぐ一みこの神ゆ一ことゆ一へ殿いそわ

こ一まのとゆ一へとなせばろろ一ゆ一ゆ一ゆ
かろけろ物につろ水ハろるゆつろ玉物のんよ
くろけろ智恵乃火ろくをえけくなろを
ちんうろゆ一ろつまハ煮焼乃あなぐゆべ一

日光漢頌明神く託　下野國

ゆ一ろ人乃祈ゆハ神ゆろ一とけゆ一ゆ一ゆ
とのくゆの恵ろ一ゆわゑわゑあて神明をよ
く根むべろ涙神酒いまぐて一さ涙ゆなと
ろゑ乃水とすまろ一みてぞ一ゆんのんそぞ四の
まく乃神酒あんん

塩釜大明神〻託　陸奥國

そろくの人たちまづしきをめぐみそのまゝ
しるしたるのみぞ。されふるものんの乃あえたら
ふるものゝあまきを。我掌に移るく神力
とゝろく家勇ふ若ものゝせくわざひの中に
一乃かゝるゝわすゝるものなり

浮嶋大明神〻託　同國

吾をろくの産生つゝまあえてなしひ地
なくいくそのんてあなわれてよるくれ
をしいを付くゝうゝ。悔ふくゝうみすく。かゝる

物としてうみそむしうす
なくそるれとるふ久しくゝ地とりふさうて
奥ハ水とわ和くゝ。ふにくゝ自由するとと不
和。産生を天地乃神ハ人ハ和くゝ地の神
を和。産生一念乃若亟れ。おのつらに亟ふ我
不和ハ和ぞいてまゝ。極へは亟さんを極
乃くれしわざをなるすゝるべりゝ吾
國乃をろくの人ら

出羽國

島海大明神〻託

何先乃ふをまけて産生のんゝ。あゝ神通

ゑれハ法ゆにんつゆにさそくゆゑんを人欲
とりよゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻
ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻人欲の歌揚ゆゑ〻ゆゑ〻ゆゑ〻
年神乃味方〻〻〻

多渡大明神〻託　伊勢國

吾國乃人乃心直なれハかまくも直なりぎのん
まくハ神乃心直なり神乃心ハ神乃心とも
乃まもるにそなりておそん乃神乃心とも
ハ〻〻

志摩大明神〻託　志摩國

海乃人〻〻空者よこ乃まくを志りくぞのんを
大空にす乃心空なるまハあるうちに無ぞくん
乃まの〻なの

尾張大明神〻託　尾張國

益人ハよ乃七乃雖ゝ乃ハまらぎのかるゝずよ
う海と好むの取ゝ乃ハよあり乃七乃稀ゝ乃又乃ハ志わゝ
乃ゝ乃ぎん乃海と志ハ志むの取よあり乃ぞのんのみさ
月乃ぞ乃ゝくあるまゝゝ神乃ぞ一へをゝと
ゝ乃人乃のお乃とゝへを泊色ゝ一ハ日乃とん
ぞをおるゝ一ハ方乃國とゝるへ一

三川國

狭授大明神〻託
ゝ乃人よ乃ゝ乃ゝひとゝゝとゝ乃ゝ乃ゝ乃

我乃ぬしひろ宇にみちて若木のもとのまゝに入
なりぬ。ゆゑにたゞちにてらすべしひるのうみひと
わたくしまへたるべし

角避比古大明神と託　遠江國

なづくの人よとれわが國の神道八理に出
ものして和ものすべ。ものをうけ八佛とう
りん般ハ。ものに出ものうすあ。ゆゑにたまへ
つもくでの神乃法を知るべし

淺間大明神と託　駿河國

わたくしよりあらまし。神明の位

乃ぬなわづかに敬愛にわれば人心をうる
なわち人心をとれハ。ちくあいとなるぞ人とし
かくあんぞ。ゑ人ぐていたをかまをうり
なげく乃ち

三島大明神と託　伊豆國

蓋人よおもうなるひ地ようあんとうし
なりそおまてる神乃をつを知へとして
人の心よみをかとよ。ものくぐ人とくく人
ち人をもん。吾つにあのまぐ。氣ハあ
るにうりやすくぐ。ものにうりまくき事

とわさまくとわくそのみさかに成ぐく
すくるかりまを

山梨大明神く託　甲斐國

みふ人乃すくさくるかりをくとをくぺ
しあくまをハあ乃の神ちくとをはくぐろ
うぐ乃すぐくをあくくわをくさも乃
くくかと人まあくゆまをハあくるくぐ。かまに
ゑ乃ぶくるくれくくゆまをにかなりぺ
人ぐくくくさまくすくくもくくにんを
くくを

室川大明神く託　相模國

益人乃面くさくを成えくくく天の神ち
ここくにかの人をくさんを天地ぐ地く
て物なくぶとをくとを事ぶ草をもをんぞ
世乃くくくくく宝なの

氷川大明神く託　武蔵國

をくの人ちをくさぐすハ。ぐ乃伝ぐち保禄ぞの身
に付をくぺくくぐハふをまくをくんくハくく
ゑくくをのくをくぐくくくくくくくくくくの付ハくぺくにをを
をの一くて二ぐ多くてくくべくや神明のいき

とうべー　安房國

安房大明神と託

わがくんむすーくハ天地よりてんぽうつち
にわかれ　ぶとい　ぶとしいとのあり。
ん　ぶとくハ神も　ぶとうねるハ人なれ
ものかをなりんぽ　ぶとうねるハ人なれ
明ハいきて　ぶとくしーこそ　神
玉前大明神と託　上総國

をろ人よ　ぶとにさ　ぶとうすふ　ぶとよさく　ぶと
ものの神ハ　ぶとあがつで　理　ぶとハ天也地や

神なわ　ぶとうとべー　下総國

香取大明神と託

ものの神ハ　ぶとあがれハ　ぶとの稼
ものの神ハ　ぶとあがるとい
ハ　ぶとのすハ　ぶとあがるとい
ぶとながくぶとハ人ハんの　ぶとくぶとうんがあなり。
いくぶとさんハ　ぶとの　ぶとすまし　ぶとさ神明
ハ　ぶとうとい　ぶとさん

中山金山彦大明神と託　奏法國

わまるんすー　ぶとあ　ぶとうとハんを　ぶとあ　ぶとうと人
をんあくぶとあふな　ぶとひ　ぶとようけてんなるぶべー

大津大明神に託　武蔵國

三ぢふ清きに成ぬ吾作りの女と男を
ゑあれば。なづく乃まぐ人よりゆ出ありて清く
清られ

伊加保大明神に託　上野國

わづ乃乃乃乃さんをくの人のあるいあるなる流
とるづけかけとゆ人よ西しく乃乃ぐん

武ゆらしめくまるひたるもるし

二荒山大明神に託　下野國

わづ人乃名とたのまんにそのれたるし

とくうもむるもざなるるべし。一極一礼むる
かるにみさかとるづ歩く歩る事なるべ。
時なるべしく

伊達大明神に託　陸奥國

もろ人乃あづるるよるるきたかれ乃る
ゆりひるめそ物をはけるにあんぱるるす
いあるるる和乃ハよるるりの乃るぷよ
きるんるぷあるきハんあるくぷに養人
がわるさま人切るべきわるるあん

大物忌大明神に託　出羽國

世の人乃夫とるハ。やゝきゝ。ゆゑ。
ゆくゑ。ゆゑ。ゆゑ。なり。天の神乃たゝ
をれ。ゆく。ゆく。ゆく。にまさる。ハ。三界乃
うち。ハなし。さて。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
あゝ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
つゝ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。

若狭國大明神ゝ託

みゝ人。ゆゑ。さん。ゆゑ。ゆゑ。神乃神て神の神なり
此神。ゆゑ。ハ。ゆゑ。多。帝乃御子。敦実親王に夢中ま
告行ひ。ゆゑ。ゆゑ。神の御。ゆゑ。と云。ゆゑ。

越前國

氣比大明神ゝ託

益人。ゆゑ。念乃。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。

加賀國

白山比咩大明神ゝ託

益人。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。
ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。ゆゑ。

ゐ三事乃神すハ清き而なりかうぶゆへ
にゆゑ乃神明ぷ清さんくれみさ
まこそ我ゐ事ゐ乃ゐ乃ゐ乃

と。人をたゝきけるひとを。物とすてゝいけとり
も。我をたゝきけゝ海ことゝせんあとへはたゝ
しきたなりとも。人と失ひ物ゝ物ゝ出ま
といそんも。乱みうまとぶたためふ敷たゝん

佐渡國

大幡大明神ゝ託

あまてゝらす神のとしへと夢人の。ゆきをよりや係ゝん
ひのもとつらぬやしゝまをしりあ。おのとしへとちる世の人

丹波國

おゆ玄大明神ゝ託

いむといへあれをたつる日の氏。神乃とゝを初ゝ。ゆ

丹後國

籠大明神ゝ託

益人乃身とゝつるゝ。神明とうやすゝ。
角ゝみゝとあゝ。長ゝ。ゝて天乃神の
とゝへをやりはらゝ。一生身とゝゝむ
なゝるゝ

但馬國

栗原大明神ゝ託

ゝれゝ嵐よ杉のゝゝ。神乃ゝよ

近江國

八幡宮神託

益人よ。食瀬蟻蠟よ。ゝ。ゝ。ゝ。ゝ。
れむゝ。ゝみゝ。ゝ。ゝ。ゝ。ゝ。
ゝかゝ。ゝ。ゝ。ゝ。ゝ。ゝ。

ぶめく。天乃神乃垂きこんまもとのごゝなるべし。慈悲はあめ乃ろけまこは。天月乃げをうつきり宇倍大明神と託

因幡國

ものゝ人乃心を神乃たみあゝうまれば垂き時ハ神なり。慈悲乃心をければ佛なり。神れ一ふの身とおもへべしゝく

備後大明神と託

作者國

ものゝ人乃世の人乃たまけやあんまとるまねびをしはあるびもゝあんものとぶれたゝに神力とをげまゝくゝ乃乃心のかんたゝとをんぷゝづゝに世の人ゝ國乃産とゝ川やをんをゝうゝ沒氣うまとゝてゝむけてゝしゝふゝん

出雲國

神樂大社神託

益人ぶわゞ神ゝ由乃おきてをもゝて。ふに心をうゝしゝふば神ゝ加のあゝまれば我眷屬の神紙つゝゝ我の玉の祭をとうぶびとゝんゝをゝくの神をまゝんよ。氣とまつきにせね在生のふゞひゝのもゝげさゝゝやゝよ

石見國

物部大明神と託

そろへ人れんきよくそるれもまそ
けをうけしてつものにうそうん

紀伊國

正八幡宮神託

そろへ人らがをもをはそよ公男をちよ公みかく梅
そきつそなわ者ぐ者も不縁をそかれぶめでさ
さ事ふこそ神明も世のんよやどりをん。も
諸くの法の神すん。産稲の家ら我弥陀
れ我つるよ稲宮乃家のかちわとちろ乃こ
由良姫大明神く託　隠岐國
そろへ人よ。二六時中一息乃まも神明のんあ。

ねらふ。かれたろ中乃外よをそく世男
みか天てろ乃ゑ人なり。陸れ
そて益人が自他乃ゆそひろ方乃ろこ
ハおろたそ

播磨國

海神大明神く託

あ天乃こ空方乃あ人みとけろして。西天よ
ゆ人ろ一切衆生と孝く大王と生れ世の稲ゑる中
して。三界乃神祇仏陀と誘引して稲く祝法
し。衰世よく孔老田乃三聖とお竹ひく。
今日乃西そん我神明の物

小雀ゝ弟よ妹まつく西ゝこそ井と云ふさ
ゆゝかゝあるさうやゝなゝ式ゝわに現ゝ井ふ
うゝ

中山大明神ゝ託　美作國

ゝゝ人ゝ名利ゝやめゝく内心清ゝく清ゝ時ゝ
ゝゝゝゝゝゝいゝおりゝひゝ弱ゝゝゝやゝねゝひゝ海
足ゝゝてゝのゝまゝなゝ決ゝゝ井ふ

安仁大明神ゝ託　備前國

益人ゝ出ゝゝゝの酒式ゝ世ゝ井の酒あゝゝゝゝと
うゝゝ神明ゝ友ゝすゝゝのゝゝゝゝゝゝ後

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ根ゝ井ゝよゝ溺ゝ

吉備澤彦大明神ゝ託　伯耆國

天ゝゝ神ゝゝゝゝゝ稜ゝゝゝゝゝゝゝ八百日ゝ災
雑ゝゝゝゝゝ百度祭ゝゝゝゝゝゝ能ゝ咎ゝゝゝゝ世
万歳ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ神ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
世ゝゝ夫ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

天別豊姫大明神ゝ託　備後國

益人ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

とみらひしをぞ出さんと成ぬるとて、ぐんをやを出
つまをとめつゝ神乃いををふめん

伊勢国飯鳴大明神託　安房国

わづか乃人わづか若代もしらず。人
よ世に生まれくやしきよろしめわ。我天上
みくしき日乃神なわ。中実ゆはうを
そ。大地乃うちよかくれくを方物と生ず。海の
中に八大龍王となわ。海よ其の塩を施し
ぬたゝ人八貪欲乃病を治して。乾
坤のすゝをとをぞ。いをのゝくいをんりの

ぞうを人ようをぞ。七日三七日。或ハ三年
七年のうちにそのねゝびの狂をまをさゝび
うゝ乎をのめくなゝしめんされども虫
かゝぬをのなのめうぞうをぞ大地のう
ひをてゝれハぞまも又すうまゝ

近江国

山王大権現神託

益人乃ゝう名とをぞ。ねにとをんをのハ功徳屋
空乃めゝ。ゝを。拾ゝく益人乃神ゝをみて
ゝをぞ云まゝ。ハいを此三界ゝを我ゝんその
なりは成生ゝう系ゝみなり

紙毛大明神く託　周防國

おうつ成そろ人が神明のをさずいとみく物の
くはしいよくのをんを先そ〜て彩つまりて素
らんもそろおくもおりへどもまてでうきをよ
なわ神明のをそ〜いたく亜きんよ玉〜志
めんが為なり

住吉坐荒御魂大明神く託　長門國

乱國乃人も乱神乃ごなりぽやのと〜へとう
〜なんくあ〜わくれと〜つまうがふそ。
乱ものよわ〜じ乱よよいうねべうまちるてよ〜ぬ。見れ

まて〜次みとのをそ〜へなりぽがおそ〜ん益人
よたうちゐをそ

紀伊國

日前大明神く託

益人がん大虚乃ごと〜くその身大地乃ぬく。その
口風乃ぬく我のおりひ天地よりそ〜〜すれ
ば。神明うたる身と社と〜日月ありとわも
とすすおろうふはたる免玉べ〜次とそおろふ

大和國魂大明神く託　淡路國

をろ人法免を身にな玉ぬと人見と様〜免
とろよ玉よをのとい神明見と様するなり

忌部の大明神く託

阿波國

あをとのつの神にはくくをさくをとそばよ
ものをもあくにん軍藤よはをもりんふのあ氏由
し稚るふ動く顔んを魔んて味方り
ぐわをはれよ禍魔んつく祓とする色ひくん
ま神明乃ち穣すくぐ稚人なわ

城山大明神く託

讃岐國

をろ人ぐわぐ神明乃をくくをしうひく。
人乃國法をあくをんあくねりひよをとやり
しわるゆくよ今の世くふ人乃ようありとわく

ゆに世のようあくとふいをぐをんれゆく
乃二川ををくくをくをあるつゆくよ。西くんハ日ろ
月ふおゆく。苦くんをる日月にかくれよこ
しゆいよくくあるくれ法を法なくに。云
理を理ようら神明乃ゆくんをふあるハその
性。海をに重ぐをくをもゆやくくぐをたに
立。主法ををくん武法さくん武法も決者にや
しをぐあるわ。武法西をきをいやくくをく
ぬるなげくをわをを法をくねよをを法を。宗廟
をををなげくをれりけるを。今ち後ろふ

ら出その性質ことさらの國のつくりにあらん
やうにまかなわ

伊与國

大山積大明神く託

吾神明ハ法の法すハ日天子又ハ大日遍照也
空海跡紙洛西の龍神まあらはれまして二尊
乃底のねがいを叶まの事。法乃人もおろかれ
ちいなるべし。天地万物皆悉神明なる事
をもつて

土佐國

新佐大明神く託

もろ人乃いとけなき時ハ老乃業に効う
まもく。一番紙をなさう法を大悪人とハ云なり。
神明をいけるをわがむ人とて。ゆく先とに
くめるなわ。人を人乃道にして。悪さんを
さとい人といふ。天地の生ゑをむけ。
うゑ。涙わざまい給うべし

紀州國

紫大明神く託

人とすれば毒を人ハ神明とこれを加護とくくむ西うに
をさづけ。人と失ふうんとはりひ。又ゑの
業乃そしつまをとあうんをのうは神明

見とちんつ見にむくゆうふ恵をとそ歩

豊姫大明神と託　　紀伊國

益人よんぷ恵ハ神明乃ちる処めくく方室乃
る処なわ天地乃そむ処なわ私欲を神明
乃にくめる処めくく方室の去処ぢ代のいや
しむ処なわぷくく点人なぐく乃人よ恵きこ
ぷ乃くく結く城乃海ち波もあく点げく
あくんうとやよなわ

宇佐八幡宮神託　　安房國

成生乃ぷ不善なる時神明といのりをとむと
ぷとちぷそのぷふやどるまあり恵きぷあり一四
しさ時ぷいりざれとと音ちるを地のいてく
きにうつわあてやとんぷ能生乃ん名神乃みわ
らなるぐ所にぷのみあるぐあ一けきハすむす
分一

西宮多大明神と託　　安房國

そのぷあわるうまくわるまくよ恵ぷ時ハ美の
ほ一ふ恵ぷてそのけありわとのむぐめ一ぷの恵
ぷこのくわうまくよ恵ぷ時ぷ天月にむくみぐ
こ分ぐ一

田鴻大明神く託　肥前國

そもそも人の中にはおのづからそなはるべき
まことの人なりと世上のぞ見呂天なりわがあるよ聖人
ふるのまことがんを紙すてく天ふかきふかるよ求さ
まこころも世の名田鴻にあるをみなわ　肥後國
阿蘇大明神く託
益人うあめつち乃まことーとふくおこるんぞ世の
光すかわち天地なりぞのんぞ即神明なりぬ
しくはりしいい移くなるせぞりてするすりり
をしくぶぞりふ神すもはるうくなりてぞ

ぞくさハはさうひあり　白河國
河田大明神く託
益人乃んをくさはふあるつれんもまーぞ益人ぐ
ひあーうはふあるんつちのんもあく
廉兒鴻大明神く託　大隅國
益人ぐんのよ海ともあまハ万物ぞくさぞ益人
ぐんよ誠なくさはぞ万物ぞーてんぐよまー
ふーぞまくくこをもてんなりぞ地ぞ神明ぞ
海ぐ益なわ
牧岡大明神く託　天隅國

蓋人が指を噛やぶり。西紙一対の用とするたり。
西を噛ぶり指紙に付乃用とせよ。指いやむす
なりさにあり。西をさんよ指とうすあり。西さも
乃欲なりさまをおしひきるべし

伊勢命神託

うまあり紙噛ぶりこつちよりたく神的とうや海
むみおやをまもり家扇をたわらさ噛しておも
めりをもさとよくあり。佛法のいさ紙をわそ
けく神紙と西洋しもこ蓋人此すとあり
ふおそよ神なうまおりう成るのりう川に

ぐ

無量大明神託　　摂津國

きりつよ。日輪ハ寅ふかたまりく中に入給
ひ。月ハ酉より卯をてこ。絵ゆこく一暑の
月色ちまり給りそ世界乃万物とそぐくすく
ひ給ふやうに蓋人らも一息ら同事なくに
とをくく西さんよをとづくぐ此ゆすわ
ぐ紙にと考んよおろうあ一くあくなんを
神明をすつらあ
和多都義大明神託　　對馬國

益人が恵さんはいはゆるなくかう
ときまゝあくぞうあくぞうとなりてて
海の白乃はなけさに花のひらくごとくを
らんぞうおろかいひくこまをを云ぞまぐさわが
四すはこゝのもずず
大織冠いく
ををくらゝ乃ゝをゝ紙みあくこん。亦天乃をゝ
を修ゝえくゝわが日のなか神明乃みをこのり
とをゝておさをゝふみりん衣生とハ紙をの
いくゝゝ紙をみどゝゝ紙先ゝ紙ハおりを

魔をさぐけぞのゝをゝわぞゝま紙ハ
天孤神をゝて焼ほゝなをん亦天雲巳乃をゝ
をさゝゝをゝふゝ浜ぞとすゝゝ来をゝ和をと
いなり。仏法儒道を吾神乃乃潤色とせんを
むこのむんなり神明乃はをゝをゝて儒仏
の潤色をすゝみゝなる也

一百八之神託終

次第不同品傳也

倭論語巻第一終